

記者発表（資料配布）		本紙含めA 4：3枚	
月／日（曜日）	担当部課名	電話番号	発表者名
令和3年7月19日（月） 午前10時00分	企画防災課 まちづくり企画室	0790-82-0664	

件名：“NIPPONIA 平福宿場町”・“旧木村酒造場”オープニングセレモニーの開催について（ご案内）

佐用町では、平成30年6月に平福地域にある旧木村邸及び旧木村酒造場の寄贈・譲渡を受けました。これを保存・活用し、地域活性化の足掛かりとするため、官民連携事業のもと、「株式会社かのね」とともに改修・整備を行ってきました。

この度、旧木村邸を一棟貸しの宿「NIPPONIA（ニッポニア）平福宿場町」、旧木村酒造場をレストラン「KUMOTSUKI（くもつき）」及び平福茶房「重次郎（じゅうじろう）」として、8月5日にグランドオープンします。

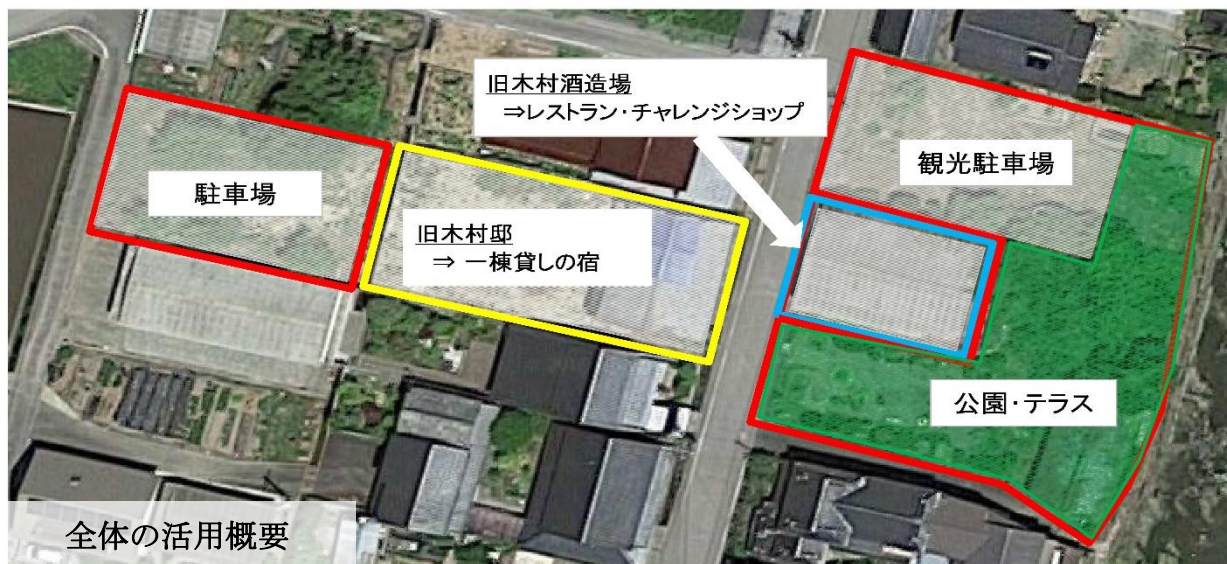
つきましては、両施設の運営者「株式会社かのね」との共催で、下記のとおりオープニングセレモニーを開催しますので、ご案内いたします。

記

- 日時 令和3年8月5日（木） 午前9時～
- 場所 旧木村酒造場「KUMOTSUKI」内（佐用郡佐用町平福 475 番地 1）
- 主催・共催 佐用町・株式会社かのね
- 来賓 町議会議長、西播磨県民局長
（現在出欠確認中につき代理出席の可能性あり）
- 内容（予定）
 - 町長あいさつ 佐用町長 庵途 典章
 - 来賓あいさつ 西播磨県民局長 渡瀬 康英 様
町議会議長 石堂 基 様
 - 感謝状贈呈 寄付・譲渡者 木村 晴子 さん
施行業者（岡野建設(株)、(有)大進建設、(株)菅井組）
 - 工事・施設概要の説明
 - 閉会のことば 株式会社かのね 代表取締役 四方田 康次
 - テープカット
 - 施設内覧会

“NIPPONIA 平福宿場町”・“旧木村酒造場” について

町では、平成 29 年の利神城跡国史跡指定を契機として、「佐用の歴史と文化を磨く未来伝承プロジェクト」を立ち上げ、平福地域を重点モデル地区として指定しました。平成 30 年に旧木村邸及び旧木村酒造場が所有者から寄贈・譲渡されたこともあり、これを保存・活用し、地域に賑わいをもたらすべく、地域のみなさまや有志の方々との意見交換や協議を重ねながら、活用の方向性について模索しました。



そして、官民連携のもと、旧木村邸を一棟貸しの宿（NIPPONIA 平福宿場町）、旧木村酒造場をレストラン（KUMOTSUKI）及びチャレンジショップ（重次郎）として改修するとともに、周辺に観光駐車場や利神城跡を望める公園・テラスを整備し、8 月にグランドオープンする運びとなりました。両施設の運営は合同会社佐用鹿青年部と株式会社 NOTE（ノオト）の 2 社が出資の上、設立した「株式会社かのね」が行います。

※合同会社佐用鹿青年部・・・ 移住・定住促進関連事業やジビエの活用等を行っている佐用のまちづくり会社

※株式会社 NOTE・・・・・・・・・・ 歴史的建築物の活用をコンセプトにその土地の文化資産を尊重した持続可能なビジネスを実践する、篠山市を拠点とした会社



旧木村邸

“NIPPONIA 平福宿場町”(宿)
としてリニューアル



旧木村酒造場

“KUMOTSUKI”(レストラン)、“重次郎”(平福茶房)
としてリニューアル

- ※NIPPONIA 平福宿場町 NIPPONIA ブランドは、株式会社 NOTE が手掛ける歴史的建築物を活用した持続可能なエリアマネジメントの総称。旧木村邸がある「宿場町平福」にちなんでこの名称となった。
- ※KUMOTSUKI 利神城の別称「雲突城（くもつきじょう）」にちなんで命名された。
- ※重次郎 姫路城からほど近いところにある農産加工物のセレクトショップ「重次郎－JYUJIRO－」が「平福茶房」として、旧木村酒造場に店を構えることとなった。